



2. 科目履修上の注意

全学共通科目について

「全学共通科目」は、全学部で共通に開講される科目であり、「人間力向上」「語学教育」「総合的教養」の各分野の科目によって構成されます。これらを通じて、主に勤儉誠実の信念と共生き（ともいき）の理念に基づく人間力の向上を図るとともに、総合的教養を身につけます。

(1) 「人間力向上」の分野は、「共生」「健康・スポーツ」「キャリア」に区分されます。

- ① 「共生」では、「共生人間論Ⅰ(ブグダと法然)」（自校教育を含む）「共生人間論Ⅱ」（Ⅰ・Ⅱは必修）、「共生人間論実習」（経営学部必修）を開講し、仏教の立場から「共生き」について考察します。これらを通じて、勤儉誠実、共生きなどの態度を身につけます。
- ② 「健康・スポーツ」では、「健康と運動」のほか、「スポーツ」の実技授業として、バドミントン、テニス、バスケットボール、バレーボールなどの種目を開講します。これらを通じて、健康づくりの習慣や、自己管理能力、チームワークなどの態度を身につけます。
- ③ 「キャリア」では、「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」（Ⅰ・Ⅱは必修）、「キャリアサポートⅠ」「キャリアサポートⅡ」「キャリアサポートⅢ」を1年次から3年次まで継続的・体系的に開講します。また、3年次には「キャリア実践研究」「キャリア実務演習」を開講し、これらを通じて、コミュニケーション・スキル、論理的思考力、専門的職業人としての倫理・使命感・責任感を身につけます。

(2) 「語学教育」の分野は、「外国語」「日本語」に区分されます。

- ① 「外国語」では、「総合英語Ⅰ」「総合英語Ⅱ」「総合英語Ⅲ」（Ⅰ・Ⅱは必修）、「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」「英会話Ⅲ」（Ⅰ・Ⅱは必修）、「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」、「韓国語Ⅰ」「韓国語Ⅱ」、「フランス語Ⅰ」「フランス語Ⅱ」、「英語リーディングⅠ」「英語リーディングⅡ」「英語リーディングⅢ」「英語ライティング」「英語ディスカッション」を開講します。これらを通じて、外国語を的確に読み、書き、聞き、話す技能（コミュニケーション・スキル）を身につけます。
- ② 「日本語」では、「日本語表現法 A(音声)」「日本語表現法 B(文章)」を開講します。これらを通じて、日本語を的確に読み、書き、聞き、話す技能（コミュニケーション・スキル）を身につけます。

(3) 「総合的教養」の分野は、「歴史・文化」「情報」「人文」「社会」「自然・環境」に区分されます。

- ① 「歴史・文化」では、「日本の歴史」「世界の歴史」「異文化理解」「日本文化論」「庶民生活の文化」を開講します。これらを通じて、幅広い総合的教養を身につけるとともに、日本と世界の歴史、様々な文化について幅広く理解します。また、「日本の文化」の実技授業として、書道、茶道、華道、舞踊、陶芸を開講し、日本の伝統文化について学びます。
- ② 「情報」では、「情報リテラシーA」（情報セキュリティを含む）「情報リテラシーB」を開講し、情報通信技術を用いて、多様な情報を適切に取捨選択し、分析活用する技能を身につけます。
- ③ 「人文」では、「哲学の基礎」「倫理学の基礎」「心のメカニズム」「日本の文学」「外国の文学」を開講し、幅広い総合的教養を身につけるとともに、思想、文学などについて幅広く理

解します。

- ④「社会」では、「憲法と基本権」「社会生活と法」「暮らしと経済」「市民生活と政治」「国際事情」「社会福祉学の基礎」「現代社会と生活A」（ジェンダー論を含む）「現代社会と生活B」を開講します。これらを通じて、幅広い総合的教養を身につけるとともに、社会と人間のかかわりを総合的に理解します。
- ⑤「自然・環境」では、「生活と環境A」「生活と環境B」「自然と環境」「生命の科学」「生活と化学」「数の世界」「人類とエネルギー」を開講します。これらを通じて、幅広い総合的教養を身につけるとともに、自然・環境と人間のかかわりを総合的に理解します。

有資格者の単位認定について

下記に掲げる資格を有する学生は、証明書を持参の上、履修登録開始日から履修登録訂正最終日(16:00)までに教務課へ申し出てください。審議を経て、下記に準じた単位が認定されます。

授業科目名	単位数	認定基準
総合英語Ⅰ／総合英語Ⅱ／総合英語Ⅲ／ 英会話Ⅰ／英会話Ⅱ／英会話Ⅲ	2	実用英語技能検定試験2級 TOEFL 450点以上 520点未満 TOEIC 520点以上 640点未満
	4	実用英語技能検定試験準1級 TOEFL 520点以上 550点未満 TOEIC 640点以上 810点未満
	6	実用英語技能検定試験1級 TOEFL 550点以上 TOEIC 810点以上
中国語Ⅰ／中国語Ⅱ	2	中国語検定試験3級以上
韓国語Ⅰ／韓国語Ⅱ	2	韓国語能力試験3級以上
フランス語Ⅰ／フランス語Ⅱ	2	実用フランス語技能検定試験3級以上

- 注 1. この制度の運用は内規により行います。
2. すでに単位認定された科目についての申請は認めません。